

通信者
電信部
暗號部

副長
當直將校
關係者
（司令）長

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

12月19日 受信時刻 21 30 翻譯時刻 2 33 作成者 外久 記事	三、其他各復各一地方財務局ト連絡ノ上 決是 二、右ノ内一。本以上及ハ總テノ輸送船ハ中央ニテ 持參ノ通リ 詳細ナルリス止ハ管船課小沢事務官 一、日本政ニ付ニ返還サレタ雜役船ハ一五如復 大藏省ニ引渡シテ決定 二、復保管中ノ雜役船ハ速ニ左ニ依リ内務省ヲ終テ	發送所 中放	發送所 中放	指 一 定 一 番號 一	受 信 所 19E1726	着 信 者 各復 大湊管	受 報 者	發 信 者 復總	整 理 區 分		
		通信文 平文暗號（無線有線）		受 信 所		着 信 者		受 報 者		發 信 者	
		受 信 時刻		受 信 時刻		着 信 時刻		受 報 時刻		發 信 時刻	
		翻 譯 時刻		翻 譯 時刻		着 信 時刻		受 報 時刻		發 信 時刻	

0300

整理番號

13

電波

9260

K.C.

附表第一 (様式第一)

暗 電 通
號 信 信
部 部 者

關 當 副 (艦)
係 直 長 (司)
者 將 長 令 長

通 信 參 謀
部 部 附

幕 首 參 司 司
僚 席 謀 令 令
僚 參 長 官 官

紙用文譯案起報電軍海

月	日	受 送 信 時 刻	編 作 譯 成 時 刻	編 作 譯 成 者	記 事	通 信 文 平 文 暗 號 () 無 線 有 線	番 號	定 指	艦 發 艦 送 所 信 所 信	艦 發 艦 送 所 信 所 信
							所	艦	信	受
							者	信	着	
							者	報	受	
							分 區 理 整	者 信 發		

0301 整理番號 電波 K.C.

速ニモ整理セラルル

終

2-

附表第一 (様式第一)

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚 通信參謀 司令部附 艦長 (司令) 副長 當直將校 關係者 通信者 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

12月19日 受信時刻	1920 作成時刻	翻譯者 付之	記事	左記飛行機救難艇ハ揚下ゲノ事ニ決定セルニ付キ内務省、大藏省ヲ通ジ引渡シサレヌ。 (艦名、折左、揚下ゲノ事 船員担着復員局ノ順) 九〇一号、昇、日産サルベージ 呉復役 一三三五号、糠貝系、中川海運株式会社 佐復役 一五三五号、勝浦、油良港海運株式会社 坂復役	番 號	定 指	艦發 所信	艦送 所信
					一〇ナ	イナ	イナ	イナ
					所	艦	信	受
					191623			
				者	報	受		
				分	區	理	整	
				者	信	發	二復艇	
0302				整理番號	電波	4630	K.C.	

河野部員

附表第一 (様式第一)

通信者
電信部
暗號部

關係者
當直將校
副長
司令長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官
司令長官

海軍電報起案譯文用紙

12月19日	1900	作成時刻 2015	翻譯者 何久	記事	左語 東京都中央区越前堀二丁目二番地 決定七ルニ付中内教育、大藏省ヲ通ジ高野組ニ 引渡サレ度 大井丸、長浦、立座丸、長浦 第一三三九号 第一三三九号 第一三三九号	番號	定指	艦發所信	艦送所信
						一 二	ウ ナ	イ リ	中 放
						所艦信受	19E/625		
						者信着	大湊信管		
						者報受	各復		
						分區理整	者信發 二復總		
整理番號 0303						電波	9200 K.C.		

海軍部

附表第一 (様式第一)

暗電通
號信信
部信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

紙用文譯案起報電軍海

12月19日	受信時刻	19 07	作成時刻	20 26	翻譯者	時久	記事	整理番號	電波	番號	定指	艦發所	艦送所			
										一	イナリ	中	教			
通信文									所	艦	信	受				
左記民間(時使用中)艦艇ハ各々(時使用者)ニ拂ヒ下ゲノ事ニ決定(艦種、姓名ノ順) PPT (一復) 二〇号 哨符 二五(復)									19E1624							
二、三、四、二七、三二、三三、三四、三八、五五、六四、六五、六六、八五、八六、九一、九二、九三、一二三、一五五、一六三、一九三、									者				信	着		
掃符 (一復) 二〇号									者				各		復	
驅特 (八復) 五三、一八二、一九三、一九五									者				報		受	
									者				各		管	
									分區		整理	整	者		信	發
													二復總			
0304									整理番號		16		電波		4690 K.C.	

附表第一 (様式第一)

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	翻譯時刻	翻譯者	記事	無線有線	平文暗號	通信文	番號	定指	發送所	發送所
									所	繼信	受	
									者	信	着	
									者	報	受	
									分區整理	者信發		

0305 整理番號 電波 K.C.

Handwritten notes in the form include: 飛行機故障機 (一隻), 三三三, 三三七, and a signature.

附表第一 (様式第一)

引 渡 書

別紙を添付し山口縣廳に送付します

昭和二十二年十二月二十日

山口縣知事 殿

共加方 謹 啓



0306

50

別紙	船種	船名	噸數	積載	馬力	在場	狀況
	公船	久徳丸	七三二	二三	二一〇	吉	見不
	公船	北浦丸	三五五六	五〇	〇	〇	〇
	公船	金龍丸	三六七三	五〇	〇	〇	〇
	公船	・	五二	八米	〇	〇	〇
	公船	・	五三	八米	〇	〇	〇
	公船	カマター	五一	九米	〇	〇	〇
	公船	シヤラン	五六七三	五〇	〇	〇	〇
	公船	ガルマ	三五五六	五〇	〇	〇	〇
	公船	六	七三二	二三	二一〇	吉	見不
	公船	船					

海軍

(英漢辞紙乙)

0307



吳復第六九八號

昭和二十二年十二月二十二日

吳地方復興局總務部長

廣海縣總務部長 殿

廣海財務局國有財産部長 殿

中國海運局船舶部長 殿

舟艇引渡について

別紙の舟艇は今般内務省を経て大藏省に引渡しの事に決定したから十二月二十四日一〇〇〇吳管船舶部に於て引渡を行います關係官出席され度い

(別紙添)

寫送付先

財務局吳出張所

海運局吳支局

0308

大	263	263	263	263	263	263	263	263	263	263	263	263	263
大 充						運 賃 船					水 雷 艇	電 船	船 種
一八二九	HR 二五	HR 五	HR 四	HR 三	異 一 運	四 二 六	二三四九 (天號)	二八一 (三號)	二八一 (三號)	異 一 水 二 號	HR 二	異 一 水 二 號	異 一 水 二 號
一三五	三〇〇	三〇〇	五〇〇	五〇〇	一五〇〇	二〇〇〇	一五〇〇	二五〇〇	二五〇〇	三〇〇〇	一七〇	一〇〇	七 教
サ セル											サ セル	ピ スト 二	機 関 馬 力
一三〇											一五〇	二五〇	馬 力 二 五 〇
											一七〇	二五	向 所 屬
											日	良 港 勢 部	現 狀
												良 港 勢 部	記 事
						異 一 運						異 一 水 二 號	異 一 水 二 號
						異 一 運						異 一 水 二 號	異 一 水 二 號

0309

船種	大船	小船	力舟	糧食船	漁船	カッター	通船	飛浮機
船名	八二六	六	八	八九五	〇五九	(六半)	(六半)	九〇一
噸數	一八二五	四〇		三三〇	九五			二〇〇
機関	石油			石油	煤			汽
馬力	八〇	八〇		八〇	四五			
全長	一四〇	二二〇	九〇	一五〇	一八〇	(六半)	(六半)	
川所屬	兵庫	新造		兵庫				
現狀	良好							破
記事	兵庫			配給				

0310

昭和二十二年十二月十二日附

發 O O M N a V P o パード參謀長

宛 第二復員局、内務省、運輸省、大藏省

經由 東京中央連絡事務局

參照 (a) O M N J 文書、B o r e f e r e n c e 六八〇 (昭和二一、五二九)

別紙 (A) 運輸省カ留保スベキ舟艇リスト

(B) 内務省へ返還スベキ舟艇リスト

舊海軍小舟艇處分ノ件

一、參照 (a) ニヨリ進駐軍ノモメ使用シアラサル雜舟艇ヲ第二復ガ内務省へ
返還スルコトヲ許可ス

二、別紙 (A) 及 (B) ニヨリテ第二復ハ現在保管中ノ殘存雜舟艇ヲ引渡サレタ

三、「栗橋」ハ處分セズニ要求アリ次第 O O M N a V P o へ返還セラレタ

四、右ノ如ク返還セラレタル小舟艇ハ益テ返還敵産設備ト見做シ爾後ノ參考

ノモメ嚴格ニ記録セラルルモノナリ

0311

(A) 運輸省が留保スベキ舟艇リスト

船名又ハ番號	型	噸數	現所在位置
八一八	曳船	一〇二	吳
三五五八	水船	二五〇	德山
一五四六	曳船	一五四	吳
一一三四	交通曳船	二六七	吳
LI一五一	ランチ	五	・
HR一七	水雷艇	四	・
一三九九	・	一七	吉見
YG一五〇	・	一五	德山
HR一三二四	・	一〇	吳
番號ナシ	通船 (A)	一	・
六六八	曳船	一五〇	吉見
一〇三〇	・	・	・
一一一ニ	・	一〇〇	德山
一三七四	・	一〇〇	下關

0312

✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
一〇〇〇	五三九五	八七九	五一八	一一五二	三〇四	十一二	HR 一一一	小豆丸	一五六	一五五	YGI 五五	一一〇四	三五五九	五六九八	三三三三	三〇三三	三三三	三三三		
.	.	.	.	曳	.	.	大	曳	.	.	通	汽	水	ク	.	庫	運	運		
				船			船	船			船	船	船	レ		油	貨	船	艇	
三〇〇〇	二四七五	一七五	三〇〇	一五〇四	一七〇	.	一五五	三〇	.	.	五〇	二六〇	一五〇〇	四〇〇	.	三〇〇	一〇〇			
.	.	.	.	吳	.	.	吉	見	.	.	.	山	山	山	.	山	山	山	山	山

(四) 内務省へ返還スベキ舟艇リスト

船名又ハ番號	型	噸數	現所在位置
〇 一八一三	曳船	一〇〇	大竹
〇 吳一運	運貨艇	二〇〇	〃
〇 三七七三	水船	一五〇	吳
〇 二二四九	〃	一五〇	大竹
〇 二八一	〃	二五〇	〃
〇 吳一水	〃	二五〇	〃
〇 四二〇六	運貨艇	二〇〇	〃
〇 〇 ⁶⁷ 四二〇六	水雷艇	一七〇	〃
〇 一八二九	大艇	一三五	〃
〇 一八二六	〃	〃	〃
〇 〇 H R I 三	運貨艇	五〇	〃
〇 〇 一四	〃	〃	〃
〇 〇 一五	〃	三〇	〃
〇 〇 一六	小艇	四〇	吳
〇 〇 一八	カッター	〃	〃

0314

GYOSHIN丸	KYUOKOKU丸	金龍丸	一九二五	一八二五	四九六六	八九五	一五三	一五二	YG151	三五五六	三六七三	七三二	一三三五	一〇	一九	HR123
・	・	漁船	・	大	・	食糧船	・	・	カツキ	・	運貨艇	汽艇	運貨艇	・	通船	カツキ
・	・	一五	九	九	二	三	二	二	・	五〇	二	三	三〇	・	・	・
・	・	山	・	・	・	吳	・	・	・	・	山	吉	山	・	・	吳

107
第五K1モロ丸
H R I ニニ六

カッター 漁船

一五
九

吳 徳山

0316



興復第六九三號

昭和二十二年十二月十八日

福 島 縣 知 事 殿

興 復 方 復 員 局 長

舊 瀛 逐 艦 籍 の 引 渡 について

興に於て保管中の舊瀛逐艦籍は本年九月福島縣小名濱港の防波堤として
使用を許可されましたが該艦は現在富原員局管船部事務所として使用中
であつて引續き明年三月頃迄は必要であり又大候の關係もありませんので
引渡は四月以後になりますから御諒承され度い
尙改措工事其他詳細打合のため關係官派遣を御願ひする

寫送付先 福島縣知事

(終)

0317

吳海軍第六號

昭和二十三年一月十二日

吳海軍部長 池田 鐵 郎

- 三井玉野製作所 社長 飯
- 日立國島造船所 社長 飯
- 日立國島造船所 社長 飯
- 占部田藤工場 社長 飯

海軍省引渡について

今般海軍保管中の行動不能艦艇は左記の通り海軍省の爲賣社に引渡の事に
 決定一月二十日一〇〇〇吳海軍部へ函吳軍方復調閱一に於て引渡を行ひ
 ますから別紙様式による海軍省八種特許の上出席係され度い

艦名	艦種	引渡先
二二號	練習艦	三井玉野製作所
一五三號	練習艦	日立國島造船所
一〇一號	練習艦	日立國島造船所
一〇八號	練習艦	占部田藤工場
一二六號	練習艦	占部田藤工場

0318

(署名) を受領しました

昭和 年 月 日

領 收 書

廣島財務局長
高橋 隆 殿

〇〇 株式会社
氏 名 職 印

立書人

廣島縣知事

中野 隆 殿

0319

吳船六號ノ二

昭和二十三年一月十二日

吳船海部長 池端 欽 郎

廣島縣總務部長 殿

廣島財務局國有財産部長 殿

中國海運局船舶部長 殿

解撤船引渡しについて

部船保管中の行動不能船隻は今般左記の通解撤の爲各造船所に引渡しの事
に決定一月二十日一〇〇〇艘船上に於て引渡しを行ひますから代表官出席
され度い

記

船名	噸数	引渡先
二二號	一五三噸	三井造船製作所
〇一號	一〇〇噸	日立同馬造船所
〇八號	一〇〇噸	日立同馬造船所
二六號	二二六噸	占部田原工場

(巻)

0320

Jan. 14. 1948

To: Lt. Comdr. F.R. Raleigh, Rep. of ComNavFe., Kure.

From: K.D.D.B.

Subject: Disposition of Ex-Japanese Small Craft.

Enclosure: Attached Paper A,B,& C.

We have transferred Ex-Japanese Small Craft to Yamaguchi Prefectural Office on Dec. 20, 1947, Hiroshima Prefectural Office on Dec. 24, 1947, and Transportation Ministry on Jan. 1, 1947 by the order of ComNavFe. (CNFE letter, Serial: 2971, dated 12 Dec. 1947) as attached paper.

0321

Attached paper A.

List of craft transferred to
Yamaguchi Prefectural Office
on Dec. 20, 1947.

Name or Number	Type	Tonnage	Present Location
732	Steam Boat	23	Yoshimi
3556	Freight lighter	50	Tokuyama
3673	"	50	"
YG-51	Cutter		"
YG-52	"		"
YG-53	"		"
Kinryu-maru	Fishing boat	15	"
Kyutoku-maru	"	15	"
Gyoshin-maru	"	15	"
No. 5 Kitaura-maru	"	15	"

0322

Attached Paper B.

List of Craft transferred to
Hiroshima Prefectural Office
on Dec. 24, 1947

Name or Number	Type	Tonnage	Present Location
1113	Tug Boat	100	Kure
HR-2	Vedette	17	"
3773	Water Barge	150	"
KU-1-Mizu	"	300	"
2811	"	250	"
2249	"	150	"
4206	Freight lighter	200	"
KU-1-Un	"	150	"
HR-3	"	50	"
HR-4	"	50	"
HR-5	"	30	"
HR-225	"	30	"
1829	Daihatsu	12.5	"
1826	"	12.5	"
1825	"	9	"
1925	"	9	"
HR-6	Shohatsu	4	"
HR-8	Cutter		"
HR-213	"		"
HR-226	"	9m	"
895	Provision ship	32	"
4966	"	22	"
HR-9	Sampan		"
HR-10	"		"

0323

Attached Paper C.

List of Craft transferred to
Transportation Ministry on
Jan. 1, 1948.

Name or Number	Type	Tonnage	Present Location
818	Tug Boat	102	Kure
1546	"	154	"
1152	"	154	"
518	"	300	"
879	"	175	"
5395	"	245	"
1000	"	300	"
1134	Traffic & Tug Boat	26.7	"
L-151	Launch	5	"
HR-7	Motor Boat	4	"
HR-224	"	3	"
No Number	Sampan (2)	1	"
668	Tug Boat	150	Yoshimi
1274	"	100	"
Shoda-maru	"	30	"
3033	Heavy-oil Barge	300	"
3223	"	300	"
3659	Water Barge	150	"
1399	Motor Boat	17	"
HR-11	Daihatsu	12.5	"
HR-12	"	12.5	"
304	"	17	"
1030	Tug Boat	150	Tokuyama
1112	"	100	"
		0324	

Name or Number	Type	Tonnage	Present Location
1104	Steam Boat	26	Tokuyama
5898	Crane Ship	400	"
3558	Water Barge	250	"
3481	Freight Lighter	100	"
YG-50	Motor Boat	15	"
YG-54	Sampan		"
YG-55	"		Yoshimi
YG-56	"		"

0325

暗號部
電信部
通信長

關係者
當直將校
副長
(司令)長

司令部附
通信參謀

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官
司令長官

紙用文譯案起報電軍海

12月 22日 受信時刻 14 06 翻譯時刻 14 10 翻譯者 記事	本件中央ニ各者ト了解 平七ノ山口縣ニ引渡ノ2トニ変更サル 二復總第八番電(十月十九日)肉聯	番號	定指	艦發所	艦送所	
		—	至急	東京		
		所艦信受				
		21.40722				
通信文		者信着				
平文暗號(無線有線)		東京復				
		者報受				
		東京復				
		分區理整	者信發			
			二復總			
整理番號		電波	K. C.			

附表第一 (様式第二)

0326

引渡

S B 艦一二六號を内務省に引渡します
但し人蔵省を経て占部出熊上郷に引渡しのか

昭和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田 新

廣島縣知事 楠 頼 常 指 殿

立會人

廣島府務局長

大蔵事務官 増野義雄

占部出熊上郷長

中村 公一



0327

引渡書

輸送艦二三號を内務省に引渡します

但し大蔵省を経て播磨造船所吳船渠に引渡しの分

昭和二十三年一月二十日

中 國 海 運 局 長 寺 田 新

廣島縣知事 柳 瀬 常 禧 殿

立 會 人

廣島財務局長 大 蔵 省 管 官 増 野 義 雄

播磨造船所吳船渠所長 代

大 島 一 雄

0328

引渡書

○一號を内務省に引渡します

但し大蔵省を経た日立向島造船所に引渡しの方

昭和二十三年一月二十日

中興海運局長 寺田新

廣島縣知事 楠瀬常雄殿

立會人 廣島財務局長 大蔵事務官 増野義雄

日立向島造船所長 代理 宮谷 正河



0329

引渡書

第 8 艇一〇八號を内務省に引渡します
但し大蔵省を経て日立因島造船所に引渡しの方

昭和二十三年一月二十日

中樞海運局長 寺田新

廣島縣知事 楠瀬常雄殿

立書人 廣島財務局長兼大蔵事務官 増野義雄

日立因島造船所長 代 書 田 本 郎



0330

引渡書

輸送艦一五三號を内務省に引渡しします

但し太蔵省を経て三井造船所玉野製作所に引渡しの方

昭和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田新

廣島縣知事 楠嶺常猪殿

立會人

廣島財務局長

大蔵事務官 増野義雄

三井玉野製作所長

代 甲中繁 佐上 弘



0331

引渡書

輸送艦一五三號を内務省に引渡します

但し大蔵省を経て三井造船所玉野製作所に引渡しの方

昭和二十五年一月二十日

中興海運局長 寺田新

廣島縣知事 楠 綱常 猪 殿

立會人 廣島財務局長

代 議事務官 増野義雄

三井玉野製作所長

代 佐上

弘上



0332

領 收 書

輸送艦一五三號ヲ受領シマシタ

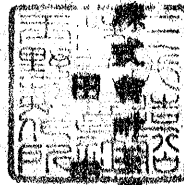
昭和二十三年一月二十日

廣島財務局長
高橋 衛 殿

立書人

廣島縣知事
中國海運局長

三井造船株式會社
所長



製煉所
松



0333

領 收 書

S B 第一〇八號ヲ受領シマシタ

昭和廿三年一月 日

廣島財務局長

高 橋 衛 殿

立會人 廣島縣知事

中國海運局長

代 伊 丹 良 雄



廣島 第九拾參番地
日 本 海 運 會 社 廣 島 支 店
所 取 扱 所
聰 一



0334

領 收 書

第 B 一〇一 號 を 受 領 し ま し た

昭 和 二 十 三 年 一 月 二 十 日

廣 島 財 務 局 長

高 橋 新 殿

立 會 人

廣 島 縣 知 事

中 國 海 運 局 長

代 伊 丹 良 雄



廣 島 縣 御 調 濟 向 島 東 村 二 七 五 番 地
日 立 造 船 株 式 會 社 向 島 造 船 所
取 締 役 長 增 田 俊



0335



領 取 書

8月12日六號を受領しました

昭和廿三年一月二十日

廣島財務局長
高橋 信

會 殿

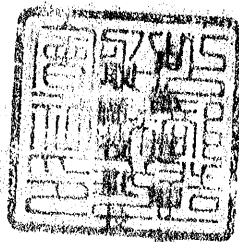
立會人

廣島縣知事

中國海運局長

依

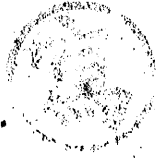
伊丹良雄



株式會社
占部
五郎



0336



領 收 書

輸送艦二三號を受領しました

昭和二十三年一月二十日

廣島財務局長

高橋

衛 殿

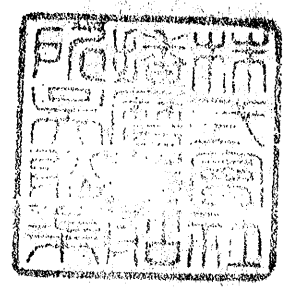
立 會 入

廣島縣知事

中國海運局長

代

伊 丹 良 雄



0337

其他不復有

領收書

飛行機救難九〇一號を受領しました

昭和二十二年十二月二十四日

廣島縣知事

楠瀬 常

東地方復興局長

矢 牧 章 殿

立會人

廣島財務局長

中國派遣局長

山カ
山崎 博
山崎 博



0338

引 渡 書

別紙舟艇を廣島縣廳に移管します

昭和二十二年十二月二十四日

吳地方復興局長

矢 牧

廣島縣知事

楠 瀬 常 楠

別紙舟艇を受領しました

昭和二十二年十二月二十四日

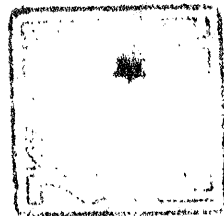
廣島縣知事

楠瀬常楠



吳地方復興局長

矢 牧 章 殿



0339

大分					運貨船				水雷艇	水雷艇	曳船	船種
一八二九	HR 二二五 (七八)	HR 五	HR 四	HR 三 三 三	吳(運) 一五〇〇	四三〇六 二〇〇〇	(大號) 二三四九 一五〇〇	二八一 (五號) 二五〇〇	吳一水 三〇〇〇	三七七三 一五〇〇	HR 二	船種 公林 號
一六五	三〇〇	三〇〇	五〇〇	五〇〇	一五〇〇	二〇〇〇	一五〇〇	二五〇〇	三〇〇〇	一五〇〇	一七〇	出数
一七〇											ガゼル	機別
一七〇											一五〇	全長
一七〇		一八〇	二二〇	二五〇	一九〇	二四〇	二二三	二五五	三〇〇	二七四	二三五	用所屬
								吳港務部	吳五廠	吳港務部	吳港務部	現狀
												良能
												吳管保管中
												記
												事

0340

種別	向	カッター	漁船	糧食船		カッター	小発			大発	船種
	(六米)	(六米)	〇〇〇〇	八九五	HR二二三	HR八	HR六	一〇二五	一八二五	一八二六	船名
			九五	三〇〇			四〇	六〇	六〇	三五	出数
			焼	石油						石油	機関
			四五	入〇			八〇	八〇	八〇	八〇	馬力
		(六米)	一三〇	一五〇	九〇	九〇	一三〇	一六〇	一六〇	一六〇	長さ
				米		新造	輸		自走		所属
											現狀
										良	記
										良	事
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	
										良	

吳復第一號ノ二七

昭和二十三年一月二十八日

海運總局管船部長殿

中國海運局掃海部長

送付

- 一 引渡書
- 一 領收書
- 一 引渡物件目錄
- 一 現狀調書

各貳部

但し輸送船第三二號、第一五三號、S B艇第一〇一號、一〇八號
一 二六號

別紙添

終

0342

河野 芳山

部員

庶務班長

総務課長

部長

府政本日

岩出發第七六號

昭和三年二月七日

廣島財務局岩國出張所長

吳地方復興局庶務班班長殿

元第ニ復興局保管の小舟艇について

連合軍より内務省を通じて大藏省に返還された元第ニ復興局保管の小舟艇は昭和三年七月大竹海部解散に伴い他に回航され現在他(大竹)にはありません

就この旨が回航先(昭和三年一月現在他)至急通知下さい

別紙一巻お送り

河野大蔵のメモ

庶務主任



0343

22.2.7

別紙

List of Craft to be returned to
the Home Ministry.

海政本日

Name or Number	Type	Tonnage	Present Location
1113	Tug Boat	100	Otake
KU-1-Um	Freight Lifter	200	"
2249	Water Barge	150	"
			End

0344

吳復第三四號

昭和二十三年二月十三日

吳地方復興殘務處理部長

廣島財務局岩嶺出張所長殿

元大竹滯海部所屬の小舟艇について

二月七日附岩出船七六號によつて照會された元大竹滯海部所屬の曳船一
一三號、運貨船吳一選及水船二三四九號は昨年九月同滯海部閉鎖に伴つ
て吳に回航し其後吳地方復興局資船部に於て使用中であつたが昨年十二月
二十四日中央の指令によつて廣島縣廳を経て廣島財務局に移管した引取先
は左記の通りです

記

一一一三號 日鮮サルベージ(門司)

吳一選 吉浦海運

二三四九 普戸漁業會

0345

引 渡 書

別紙舟艇を瀬島縣廳に移管します

昭和二十二年十二月二十四日

瀬島縣知事
楠瀬 龍 彦 殿

別紙舟艇を受領します

昭和二十二年十二月二十四日

吳地方復興局長

天 牧 章 殿

吳地方復興局長

矢 牧

瀬島縣知事

楠瀬 常 殿



0346

大	倉	水	雷	船	電	船	水	雷	船	水	雷	船	電	船	船
一八二九	HR 三三五 (八六)	HR 五	HR 四	HR 三 三三三	異(運)	運貨船 四三〇六	(大號) 三三九	(三號) 二八一	(一號) 三〇〇	異(水)	三三三	HR 二	HR 二	HR 二	HR 二
一三五	三三〇	三〇〇	五〇〇	五〇〇	一五〇〇	二〇〇〇	一五〇〇	二五〇〇	三〇〇〇	積	一五〇	二七〇	一〇〇〇	一〇〇〇	七〇〇
六ノセル												ナノセル	ピストン	機閉	七ノセル
一七〇											一七	一五〇	二五〇	二五〇	二七〇
一七〇											二七四	一七〇	二三五	二三五	二七〇
											吳港務部	日	吳港務部	吳港務部	日
											吳港務部	向	良	良	良
											吳管保管中	德島管保管中	吳管保管中	吳管保管中	吳管保管中

0347

船種	船名	七敷	機関	馬力	全長	旧所属	現状	記事
大発	一八二六	三五	石油	八〇	一四〇		良態	長官保管中
"	一八二五	九〇	"	八〇	一四〇	長官保管中	"	"
"	一五二五	九〇	"	八〇	一四〇	"	沈没	"
小発	HR 六	四〇	"	八〇	一四〇	榎	"	"
カッター	HR 八			九〇	一四〇	新造	"	"
"	HR 二一三			九〇	一四〇	"	"	"
機中船	八五五		石油	八〇	一四〇	榎	"	長官保管中
"	四五六	三八〇	"	一三〇	一四〇	"	"	長官保管中
漢船	のり丸	九五	煤	四五	一三〇	"	"	長官保管中
カッター	(六半)				(六半)		"	"
通船	(六半)				(六半)		"	"
"	(六半)				(六半)		"	"
機中船	九〇						破	"

0348

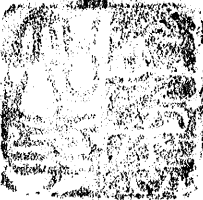
領收書

飛行機救難機九〇一號を受領しました

昭和二十二年十二月二十四日

廣島縣知事

楠瀬常



廣島地方復興局長

矢野 章 殿

立會人

廣島財務局長

中野龍運局長

Handwritten signatures and stamps, including the name 山崎博 (Yamazaki Hiroshi).

三ノ宮 廣島県庁

0349

長崎県知事

領 收 書

兼行機敏無九〇一號を受領しました

昭和二十二年十二月二十四日

廣島縣知事

補 兼 常

長崎地方復興局長

矢 野 謙 三

立 命 人

廣島財務局長

中野新吾局長代

山崎 謙三



0350

領 收 書

檢 送 船 一 五 三 號 受 領 シマシク

昭 和 二 十 三 年 一 月 二 十 日

廣 島 財 務 局 長
高 橋 務 衛 殿

立 會 人

廣 島 縣 知 事
中 國 海 運 局 長

三 井 造 船 所 長



製 作 所
松



0351

引渡書

飛行機救難機（朝に沈没せるもの）を内務省に引渡します

但し大蔵省を経て九州商船株式会社に引渡しの分

昭和二十三年二月二十一日

中園海運局長 寺田新

廣島縣知事 補藤常務殿

立會人 廣島海防務局

長相 早敏男

九州商船株式会社 長代

上 西房 寛



0352